




岩手県食の安全・安心 アクションプラン

〔概要版〕



安全・安心な岩手の
食を育てましょう

岩手県

平成16年2月策定

岩手県食の安全・安心アクションプラン

1 性格と役割

平成15年8月に策定した「岩手県食の安全・安心に関する基本方針」に基づき、県が行う事業・取組みを示した行動計画です。

2 計画期間

平成15年度～平成18年度（4か年計画）

3 構成

基本方針の取組みの方向の項目毎に、目標を達成するために講じる事業の概要及び目標数値（行動指標、成果指標）等を明らかにしています。

事業・取組み数：延べ63 指標数：延べ127（うち主要指標17）

4 進行管理

岩手県食の安全安心推進本部（本部長：知事）が、事業の精査や目標達成度の進行管理を行います。また、岩手県食の安全安心委員会（委員19人で構成）による評価・助言を参考とします。

アクションプランの主要指標一覧

主 要 指 標	目 標 数 値	
	14年度	18年度
①食品の安全性に不安を感じていない人の割合	25.7%	50%以上
②HACCP（ハサップ）システム導入率 （危害を分析し、各段階の重要管理点を管理する考え方にに基づく衛生管理を行う食品関係施設の割合）	7.3%	18%
③エコファーマー数 （環境にやさしい農業に取り組む生産者数）	2,179人	2,880人
④有機農産物等認証数量 （有機農産物や県の特別栽培農産物の認証数量）	1,912 t	26,400 t
⑤原産地適正表示実施店舗率 （JAS法に基づく産地表示が良好（80%以上）な生鮮食品（青果）販売店の割合）	50%	90%以上
⑥トレーサビリティシステム導入品目数 （生産履歴情報が誰でもわかるようにしている農林水産物の品目数）	4品目	16品目（累計）
⑦食品残留農薬等検査件数 （保健所が食品を収去して行う残留農薬、遺伝子組換え食品、アレルギー物質の検査件数）	114件	315件
⑧施設監視率 （保健所による食品関係施設に対する立入検査の延べ割合）	93%	100%
⑨農薬適正販売所率 （帳簿の備え付けや届出変更の義務等が守られ農薬の販売が適正に行われている販売所の割合）	66%	100%
⑩水産物産地市場高度化指針適合割合 （水産物産地市場のHACCP対応指針への適合割合）	0%	60%以上
⑪遺伝子組換え食用作物の栽培規制ガイドライン策定 （遺伝子組換え食用作物の栽培規制に関するガイドラインの策定）	未実施	策定（16年度）
⑫検査実施農薬項目数 （県環境保健研究センターが開発する一斉分析法（一度に多成分を分析）の検討農薬項目数）	41項目	90項目
⑬自主検査適用分析法の数 （残留農薬自主検査が実施可能な作物×測定可能農薬数の累計）	未実施	15件（累計）
⑭食の県民カレッジ受講者数 （食に関する総合的な学習の場である食の県民カレッジの受講者数の累計）	未実施	200人（累計）
⑮学校給食での県産食材使用割合 （学校給食での使用原材料のうち県産農林水産物が占める割合（重量ベース））	47.6%	55%
⑯食育推進小中学校割合 （地元の食材の活用や地域の協力により食に関する教育を実践した小中学校の割合）	91.8%	95%以上
⑰食品表示専門員配置数 （食品表示の店舗点検指導、相談業務を行う食品表示専門員の配置数）	未実施	4人

アクションプランは、岩手県環境生活企画室（食の安全安心）のホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp030104/syoku/>